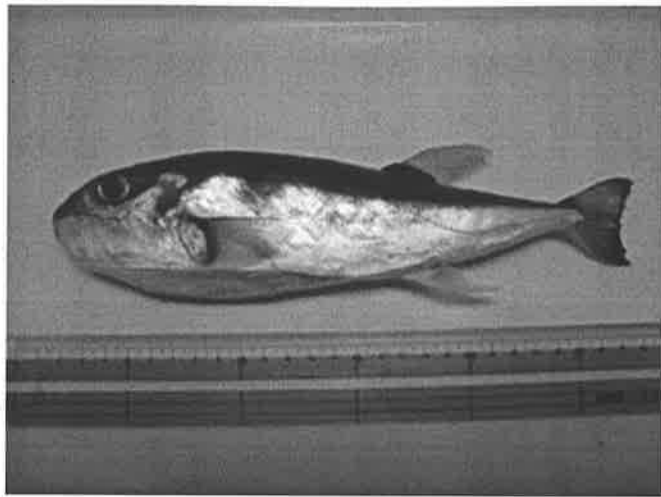


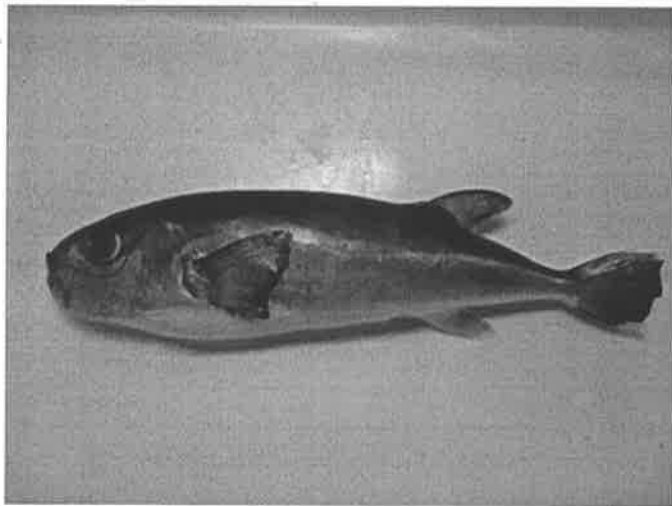
【参考】サバフグ、ヨリトフグの写真（厚生労働省ホームページより）

1 シロサバフグ



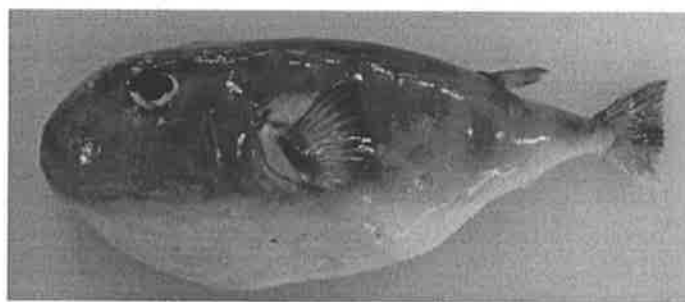
全長:35cm 程度の中型種
特徴:体の背面及び腹面に小棘がある。背面の小棘は背鰭まで達しない。(この点がドクサバフグと異なる。)尾鰭の下方は白か灰色。
分布:鹿児島以北の日本沿岸、東シナ海
可食部位:筋肉、皮、精巢
不可食部位:肝臓、卵巣、腸

2 クロサバフグ



全長:40cm に達する中型種
特徴:体の背面及び腹面に小棘がある。背面の小棘は背鰭まで達しない。尾鰭の中央部は突出する点がシロサバフグと異なる。
分布:九州から北海道南部の太平洋沿岸、東シナ海
可食部位:筋肉、皮、精巢
不可食部位:肝臓、卵巣、腸

3 ヨリトフグ



全長:45cm の中型種
特徴:体の背面は茶褐色。胸鰭と背鰭の基部に黒い斑紋があり、白い縁取りがあるが不明瞭なことがある。尾鰭は黄色。背面と腹面に小棘がある。
分布:東シナ海、南シナ海、これに注ぐ河川
可食部位:筋肉、精巢
不可食部位:皮、肝臓、卵巣、腸